



つながろう木次線



木次機関区内蒸気機関車C56107号（昭和46年9月21日撮影）

2ページ つながろう木次線
～祝 木次線全線開通80周年～

4ページ うんなん日和

13ページ わが家のHOPE

14ページ 雲南病院だより

20ページ 市役所からのお知らせ ほか

36ページ イベント情報 ほか



昭和34年木次駅構内の様子

つなごろう木次線

昭和12年12月12日、宍道駅から備後落合駅間の木次線全線81.9 kmが鉄道で結ばれ、今年80周年の節目を迎えます。

これを記念して今年3月には、JR西日本米子支社木次鉄道部をはじめ島根県、沿線の商工会、観光協会、自治体で構成する「木次線全線開通80周年記念事業実行委員会」が設立され、これまでさまざまな取り組みをすすめています。今月号では、記念事業として実施してきた取り組みの一部を紹介します。



C56107号 走行風景



宍道公民館（松江市）での田中さんの講演

11月2日 木次線と観光列車の未来を考えると題した講演会

鉄道ライター土屋武之さんを招いて講演会を開催しました。全国の観光列車の事例を交えての講演会には、沿線の行政関係者や地域住民ら約40人が参加しました。土屋さんは、「木次線沿線には、全国に誇れるモノが数多くある。地域力を結集した列車活用が必要である」と話されました。

日時：12月10日（日）14時から
場所：雲南市役所

6月21日 木次線の未来をみんなで考えよう！意見交換会

木次線に携わる地域団体や駅舎管理団体の約60人が集まり、団体の顔合わせや今年の取り組み内



雲州そろばん伝統産業会館（奥出雲町）

容が話し合われました。今後、情報を共有しつながらを深めることが確認され、「つなごろう木次線」をテーマに決定しました。

9月20日 木次線の未来を考えよう！取り組み中間発表会

今年度各団体で取り組んでいる状況を確認したほか、80周年記念事業アドバイザーの田中輝美さんからの助言を受けながら最終発表会に向け、参加した約50人が議論しました。

予告

木次線全線開通80周年記念事業 取組発表会

日時：平成30年2月11日（日）13時30分から
場所：チェリヴァホール（大ホール）
内容：木次線沿線団体の取組発表 など

8月19日・20日 鉄道写真塾

鉄道写真家の中井精也さんを招いた写真塾を雲南市、奥出雲町で開催



雲南市役所での土屋さんの講演

実施中 木次線ブックの制作

現在、アドバイザーの田中さんと島根大学生らが年間通して、取材し編集した木次線ブックを制作しています。木次線の魅力を発信・再発見するこの書籍は、2月11日の最終発表会でお披露目します。

実施中 ウォーキングトレイル

昨年度に引き続き、雲南市ウォーキング協会（会長 足立昭二さん）主催による、健康づくりと併せたウォーキング列車を実施しています。10月26日には、会員ら41人が木次駅からトロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗り、三井野原駅まで行き、坂根きのこセンターまでの道のりを紅葉を楽しみながらウォーキングしました。その後、金言寺を経由して



三井野原でのウォーキングの様子

出雲三成駅から再び列車で帰路につきました。

実施中 PR動画の制作

木次線の魅力を紹介する参加型プロモーションビデオを制作し、情報発信していきます。雲南ネットでの放映のほか、木次線特設ホームページ（http://kisuki-line.jp/）で公開中です。



プロモーションビデオ撮影後の記念写真

これからの木次線

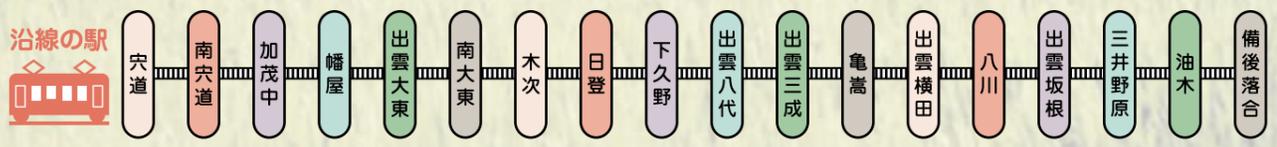
雲南地域の重要な公共交通機関、地域で唯一の鉄道として多くの人々や物資輸送をしてきました。歴史の歩みの中で脈々と受け継がれてきた情景

や駅舎などの鉄道資源。全線開通80周年を契機に、これらをさらに生かし新たな地域活性化に向けての可能性を探るとともに、木次線つなごる輪を広げていくことが重要となっています。

市民団体の皆さんにも木次線活性化事業等助成金を活用していただきます

木次線や駅舎等の鉄道資源を活用しながら、沿線住民組織や駅舎管理団体等が自ら主体的に企画、実施する次の地域活性化事業に対して交付金を交付しています。

助成団体	事業名
出雲大東駅駅舎管理団体「つむぎ」	第1回大東ほたる祭り
雲南市蒸気機関車C56108保存会	木次線思い出写真集制作
「地域創造型サロン 落合みらい」	備後落合駅舎および駅周辺美化活動
かなやまようがいさん 金山要害山保存会	南宍道駅周辺 金山要害山の知名度・安全度向上事業
出雲三成駅管理者「(株)奥出雲振興」	プラットフォームを花いっぱいにして
加茂まちづくり協議会	かもなか駅まつり
雲南市ウォーキング協会	「乗って守る木次線・歩いて守る自分の健康」事業
地域自主組織下熊谷ふれあい会	下熊谷ふれあい文化祭 木次線資料展示など
木次線お座敷音楽列車実行委員会	お座敷音楽列車運行
西日本鉄道OB会木次支部	木次線思い出文集発行および鉄道展示会
花ももステーション	下久野駅 秋のイベント
日登駅を偲ぶ会	日が登る駅オリジナル作品制作（日登駅）
劇団ハタチ族	劇団ハタチ族の、演劇カーニバル2018
チェリヴァホール	ジョン・ジョン・フェスティバル・クリスマス・ライブ・ウィズ・キスキ・ライン John John Festival Christmas Live with Kisuki Line
サンカクカフェKMSプロジェクト	小さな駅の小さなフォトコンテスト（加茂中駅）



9/8 金
10/13 金

雲南市独自8人制社会人サッカー UNNANリーグ



第5回UNNANリーグが大東公園体育館多目的広場サッカー場で開催されました。

このリーグは、雲南市体育協会サッカー部と株式会社キラキラ雲南が協力し、青壮年層のサッカー活動をサポートすることに焦点を置き、サッカーを続けたい20代から40代のサッカー愛



▲優勝したFC雲南の皆さん

好家が定期的に活動できる機会と場所を提供するとともに、雲南市のサッカーの普及と多文化の交流し、体力向上と雲南市のスポーツ活性化に繋がることを目的として実施されています。

大会結果は次のとおりです

- 優勝 FC雲南 (雲南市)
- 準優勝 Le SHINJI (松江市)
- 3位 FCファルカン (雲南市)

10/11 水
10/13 金

将来をイメージする『夢』発見ウィーク (中学3年生職場体験学習)



10月11日(水)～13日(金)の3日間、『夢』発見ウィークを開催しました。今年は、市内175事業所で、中学3年生326人が「働くこと」、「生きること」について実体験を通して学びました。

〈生徒の感想〉

「仕事の良さや大変さ、大切さを学んで、早く働きたいと強く思うようになりました。将来、自分の良さなどをいかした仕事ができると思います。仕事についてもっと知りたいと思うようになりました。いろいろな職業を調べて、自分にあった仕事を見つけたいと思います」



▲職場体験をする生徒

〈事業所の感想〉

「大変真面目に取り組んでいて、好感が持てました。次に何をしたらいいのか気をつけてくれたところは、中学生なのに感心しました。礼儀正しく、きちんとしていました」

この体験学習を通して、中学生は多くのことを感じ、学び、実践しました。そして将来の自分を想像し、これから自分が何をすべきかを考えました。

このまちに生まれ育ち、暮らして、働くことに“幸運なんです。雲南です。”とってほしいと願っています。

10/13 金

雲南市総合社会福祉大会



平成29年度雲南市総合社会福祉大会を木次経済文化会館チェリヴァホールで、地域自主組織や民生児童委員協議会など社会福祉関係者が参加し開催しました。

第一部では、今年度100歳を迎えられる方々へ国からの祝状と記念品、101歳を迎えられる方々へ雲南市から祝詞と記念品、地域福祉の充実に長年貢献された方々

へ雲南市社会福祉協議会から表彰および感謝状がそれぞれ贈られました。

第二部では、立教セカンドステージ大学 教員で社会貢献活動支援サポートセンター 副代表の坪野谷雅之さんによる「アクティブシニアが支えるまちづくり」と題した講演が行われました。



▲講演をする坪野谷さん



▲内閣総理大臣祝状伝達の様子

うんなん日和



10/7 土
10/9 月

スペシャルオリンピックス日本・島根 全国陸上競技会へ出場しました!!



スペシャルオリンピックス日本・広島設立20周年記念全国陸上競技会がみよし運動公園陸上競技場(広島県三次市)で開催され、市内で活動する6人のアスリートが参加しました。

大会結果は次のとおりです

- 新川麻未さん 100m走 (金メダル)
- 松田智さん 5,000m走 (銀メダル)
- 中村伸明さん 100m走 (銀メダル)
- 藤原巧さん 100m走 (金メダル)
- 松田優介さん 100m走 (5位)
- 木村俊文さん 100m走 (銅メダル)



▲参加したアスリートの皆さん

400mリレー

- 第1走者 木村俊文さん 第2走者 中村伸明さん
- 第3走者 松田優介さん 第4走者 松田智さん
- 補員 新川麻未さん
- 記録: 1分5秒38 (銀メダル)

スペシャルオリンピックス(SO)とは

知的障がいのある方の自立と社会参加をめざし、日常的なスポーツプログラムとその成果発表の場である競技会を提供する国際的なスポーツ組織です。なお、SO日本・島根の事務局は加茂文化ホール ラメール内に設置しています。

10/7 土

一流のトランペッターと市民が共演しました!



「ザ・トランペットコンサート雲南公演」が加茂文化ホール ラメールで開催されました。本公演は、株式会社キラキラ雲南が、島根県公立文化施設ネットワーク事業として、島根県芸術文化センターグラントワをはじめとする県内4施設との共同で実施しました。国内外で活躍するトランペッター10人が集まり、独

自のアレンジで、交響曲からピアノ曲、吹奏楽曲等を演奏しました。さまざまな音の高さのトランペットを操る技術の高さ、音色を自由自在に変える表現の豊かさ等、来場者はトランペットの魅力堪能しました。

また、雲南市内外の小中高生・一般のトランペット愛好家46人が、当日クリニックを受講し、公演内で同じ舞台上に上がりました。「アイダ」の「凱行進行曲」を出演者10人と共演し、客席から温かな拍手が送られました。



▲出演者と市民の共演の様子

10/17
火

狩山地区急傾斜地崩壊対策事業竣工式

島根県が施工した狩山地区急傾斜地崩壊対策事業(大東町下佐世地内)の竣工式が、狩山急傾斜地協議会(会長 錦織一夫さん)の主催により開催されました。

狩山地区は山腹を背にした個人住宅が8戸と公営住宅「グランデだいう04」があり、近年の豪雨発生件数の増加や裏山の荒廃により危険度が増してきていることから、平成21年に要望、平成23年度に事業着手し、今年7月末に完成しました。



▲あいさつをする錦織会長

地元組織を代表して錦織会長は「この地域に安心して住み続けられるようになった。県、市および施工業者のご尽力に感謝している」と謝辞を述べられました。

市では砂防・急傾斜地崩壊対策などの社会資本整備の推進と併せて、ハザードマップなどにより危険箇所を市民にお知らせし、地域自主組織を中心とした自主防災の取り組みや防災意識の向上と避難体制の確保など地域と連携して防災対策に努めていきます。



▲狩山地区の遠景

10/20
全

このまちとともに 次の100年へ 民生委員・児童委員全員研修会

雲南市民生児童委員協議会(会長 朝日照男さん)の主催による「全員研修会」が、木次経済文化会館チェリヴァホールで開催され、125人の委員が参加しました。

制度創設100周年を迎える今年は、「このまちとともに 次の100年へ」を合言葉に、地域の福祉の「身近な相談窓口」として研鑽に励んでいます。

研修会では速水市長が「雲南市における地域医療の

充実に向けた取り組み」と題して記念講演を行い、これからの雲南市を支える地域医療と福祉の連携施策を学び合いました。

また、100年の歩みをDVD映画で振り返り、全員で「民生音頭」に合わせた踊りを行い、先人の偉業を受け継いだ、次の100年への活動を踏み出す第一歩に思いを新たにしました。



▲記念講演を行う速水市長



▲あいさつをする朝日会長

10/15
土

さくらおろち湖祭り 2017



さくらおろち湖祭り2017をさくらおろち湖ポート競技施設駐車場周辺で開催し、あいにくの雨模様でしたが多くの来場者でにぎわいました。

オープニングは、横田高校吹奏楽部の演奏で盛り上げていただき、Yu-Gaku加茂スポーツクラブのヒップホップダンスによるステージや流域のゆるキャラも登

場。仁多乃炎太鼓、楓之屋神楽保持者会などのほかミニサンライズ展示試乗・テント村で来場者は楽しみました。

また、第3回さくらおろち湖フォトコンテストの表彰式もあり、会場で優秀作品の展示も行われました。



▲ミニサンライズ試乗の様子



▲横田高校吹奏楽部の演奏

10/16
月

愛育班員・育成者ブロック研修会 (中国ブロック)



愛育班員同士の交流により愛育班活動を活性化させるため、恩賜財団母子愛育会の主催により、岡山県、島根県内の愛育班員など36人が参加した中国ブロック研修会が雲南市で開催されました。

母子愛育会の山田邦子さんの講演や、各愛育班の活動発表、田舎料理「かやぶき」での昼食交流会や意見交換会が行われました。日登愛育班は昭和53年に創設され、活動は40年目を迎えるとしています。日登地区の小川上自治会、東大谷自治会では愛育班員により自治会全戸に声掛け・見守り・訪問活動、健康づ

くりに関する学習会など、地域ぐるみの取り組みを行っています。参加者からは「これからも活動を続けていきたい」などの意気込みが寄せられました。

▲愛育班活動の様子を紹介しました

愛育班とは
子どもたちが健やかに生まれ育ち、病気・障がいがあっても、高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを目的とした組織です。



▲参加者の集合写真

10/29
土

山王寺本郷棚田祭り たんぼの学校～収穫祭コース～



大東町山王寺の日本棚田百選に認定されている「山王寺本郷棚田」で、「棚田祭り」と「たんぼの学校～収穫祭コース～」が開催されました。

当日は台風22号の接近により、雨の降る荒れた天気となりましたが、山王寺本郷神楽の上演や、餅つき、地元



▲さつま芋掘りの様子

で収穫された野菜販売、新米のごはん田舎汁の販売等が行われ、来場者はそれぞれ祭りを楽しみました。
午後からの「たんぼの学校～収穫

祭コース～」では、さつま芋掘りが行われ、春に植え付けた苗が大きく育ち、参加した子どもからは芋を掘り上げる度に、大きな歓声があがっていました。芋掘り終了後の閉会式では、本年度の「たんぼの学校」の卒業証書の交付とともに2kgの棚田舞（米）が贈られました。

地元では地域活性化や棚田の保全を目的に、来年度も引き続き活動を続けられる予定です。

<平成29年度たんぼの学校>

- 5月28日（日） 田植えコース
- 9月24日（日） 稲刈りコース
- 10月29日（日） 収穫祭コース

11/2
木

災害時における地図製品等の供給等に関する協定書締結式



株式会社ゼンリンと雲南市による災害時における地図製品等の供給等に関する協定書締結式を雲南市役所で行いました。

株式会社ゼンリンでは、近年数多くの自然災害が国内で発生し、平時から各種地図を自治体に提供することで、災害発生時の対応をスムーズにし、防災・減災につなげることを目的とした災害時支援協定締結による自治体支援を行ってまいります。

市としても、災害発生時において場所の特定や周辺状況の確認は必要不可欠であり、本協定締結により即時即応の災害時体制を整えることで、市民の安全安心につなげたいとの思いから、この度、災害時支援協定締結となりました。

なお、この協定締結に基づく支援としてゼンリンから市へ「住宅地図」、「広域図」、住宅地図インターネット

配信サービス『ZNET TOWN』を利用するための「ID」が無償貸与され、市の要請により最新の地図製品等の供給を受けることができます。

これにより災害発生時や発生の恐れがある場合に最新の地図情報を直ちに利用することができ、災害対策業務に有効活用することで市民の皆さんの財産・生命を守ることにつながっていくことができます。



▲協定を締結した(株)ゼンリン中国エリア統括部 宮岡宏典部長（写真右）、(株)ゼンリン山陰 西村 晃代表取締役（写真左）と速水市長

11/5
土

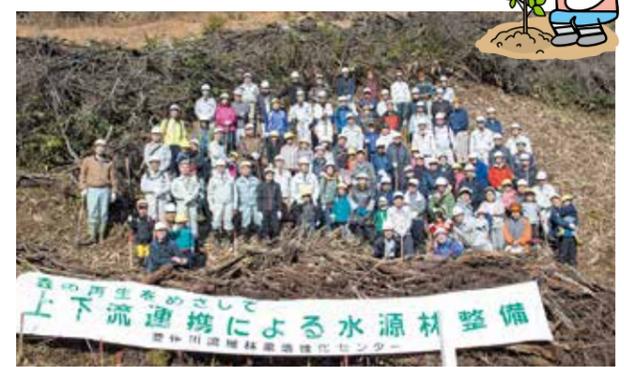
斐伊川流域住民交流会 in 雲南市



斐伊川流域荒廃林等再生事業「斐伊川流域住民交流会 in 雲南市」を掛合町波多地区で開催し、市内外から77人が参加しました。

この住民交流会は森をみんなで守っていくことの大切さを普及啓発するために斐伊川流域林業活性化センター構成市町（松江市・出雲市・安来市・雲南市・飯南町・奥出雲町）の持ち回りで毎年開催しています。

イベントを通じて流域の皆さんの親睦と緑化の推進への理解と関心を持っていただくため、掛合町波多地内の協定締結地での植林や波多交流センターで木材を使った組子細工の制作を行いました。



▲参加者の集合写真

10/24
火

マイクロスーパー「かもmart」オープン



マイクロスーパー「かもmart」が雲南市商工会加茂支部内にオープンし、オープニング記念式典が行われました。

この「かもmart」は、加茂町の商工業者でつくる加茂町商工業振興協議会（会長 青木隆史さん）が、まちなかの活性化と交流の場の創出を目的に支所の一部を改修・活用して、同協議会会員有志で設立した株式会社パティプラス（P T F+）が運営します。



▲オープニング記念式典の様子

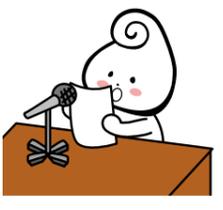
「かもmart」は、地域の子どもからお年寄りまで気軽に買い物をしていただきながら地域の交流の場としての機能を備えたスーパーマーケットとなるとともに、消費の地域外流出を食い止める役割も担います。また、地域自主組織加茂まちづくり協議会と協力し、暮らしの困りごと相談も応じることであります。



▲オープン後の店内の様子

10/28
土

音訳ボランティア研修会



平成29年度音訳ボランティア研修会が雲南市社会福祉協議会の主催により三刀屋健康福祉センターで開催されました。

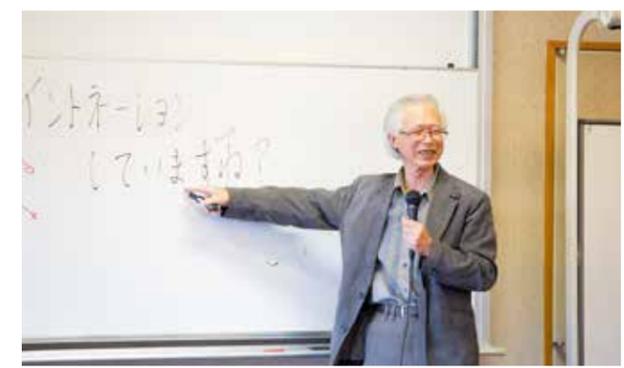
市内には「さくらの会」（大東町）、「ひばりの会」（加茂町）、「ともしび会」（木次町）、「こだまの会」（三刀屋町）、「こもれび」（吉田町）、「ほほえみ」（掛合町）の音訳・朗読ボランティア6団体があり、市報うんなんをCDなどに吹き込み、視覚に障がいのある方などに提供しております。

研修会には各団体から約20人が参加され、また今年度は日ごろ社協だよりを音訳されている三刀屋高校放送

部の生徒も参加されました。

講師に島根ライトハウスライブラリー音訳ボランティア講座の講師を務める新宮昭道さんを招き、「聞き取りやすい音訳にするためにPartⅢ」と題して、音訳の基本を中心に講義・演習が行われ、演習では参加者は例題を読み、新宮さんからアドバイスを受けました。

また、研修後には茶話会も行われ、世代を超えて日ごろの音訳ボランティア活動などについて意見交換を行いました。



▲講義をする新宮さん



▲研修会の様子

11/7
火

島根県精神保健福祉大会



第49回島根県精神保健福祉大会が「知ることからはじめよう、地域で共に暮らす私たち」をテーマに木次経済文化会館チェリヴァホールで行われました。

式典では、精神保健福祉功労者の皆さんに県知事や島根県精神保健福祉協会会長から感謝状が贈られました。

記念講演では、静岡県のはままつフラワーパーク理事長で樹木医の塚本こなみさんから「心根を育てる」と題して、「お互いを知り合い、支え合う地域社会」

を実現するためのヒントとなる貴重なお話をいただきました。

続いて、体験・活動発表として「伝えたい、私たちのこと」と題し、団体から精神に障がいのある方々の活動・就労に関してそれぞれの視点からのお話をいただきました。

また、会場ロビーでは福祉サービス事業所等で製作した物品の販売やパネル展示も行われました。



▲県知事感謝状を贈られる藤原誠治さん（三刀屋町）



▲塚本さんの記念講演

10/21
土

島根県種畜共進会

島根県種畜共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催され、雲南市を代表して6人の皆さんが7頭の肉用種牛を出品されました。

審査の結果、三刀屋町の角折羊子さんの愛牛「もんじろう542」号が若雌牛の出品区で優秀賞首席に輝きました。

審査結果は次のとおりです

- 第1部（肉用種牛の部）
- 第3区（若雌牛）
 - 優秀賞首席 角折羊子さん（三刀屋町）もんじろう542号
 - 優秀賞3席 渡部貞治さん（大東町）ふくみつ号
- 第4区（成雌牛）
 - 優秀賞2席 武田伸二さん（大東町）あきひさ3号
 - 優秀賞3席 渡部学さん（大東町）らぶり号
 - 優秀賞6席 田部武さん（掛合町）めぐはる号
 - 優良賞 渡部彰夫さん（加茂町）まつじろう号
- 第5区（母系牛群）
 - 優秀賞2席 渡部学さん（大東町）ゆか号、らぶり号



▲第3区優秀賞首席の角折さん(写真中央)と「もんじろう542」号

また、武田伸二さんの愛牛「あきひさ3」号が「資質の部」で部位賞に選ばれました。

同時に開催されたJ A女性部和牛審査競技会に出場したSAKURA姫チーム朝山節子さん（三刀屋町）、藤原洋子さん（木次町）、武田京子さん（大東町）、中西友子さん（大東町）が準優勝に輝きました。

11/10
金

島根中央子牛共進会

島根中央子牛共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催され、島根県東部から40頭の子牛が出品され、雲南市からは10人の皆さんが11頭の子牛を出品されました。

渡部学さん（大東町）のあやめ号が第2区の3席に輝きました。また、板垣徳好さん（掛合町）のふくさつき2号が「資質の部」で部位賞に選ばれました。

- 第1区
 - 優秀賞10席 堀江一夫さん（吉田町）みつふく号
 - 優良賞 大坂運蔵さん（木次町）おおふく号
 - 優良賞 安田幸男さん（大東町）やすよ号
 - 優良賞 朝山昇さん（三刀屋町）せつこ3号
 - 優良賞 渡部彰夫さん（加茂町）あかしげひさ号
- 第2区
 - 優秀賞3席 渡部学さん（大東町）あやめ号
 - 優秀賞5席 高島幹雄さん（大東町）めぐみ号
 - 優秀賞6席 板垣徳好さん（掛合町）ふくさつき2号
 - 優秀賞10席 渡部学さん（大東町）らんらん号
 - 優良賞 岩田博志さん（大東町）まみめぐ号
 - 優良賞 山根秀男さん（大東町）さくら4号

部位賞 資質の部
板垣徳好さん（掛合町）ふくさつき2号



▲個体審査の様子

市長コラム

流域一帯となった森林整備の取り組みは、島根発の地方創生の重要な取り組み

11月1日は、雲南市誕生満13年の誕生日でした。この間の市民の皆様挙げてのまちづくりがあればこそ今日であり、心から慶びを分かち合うとともに、これまでも増して協働のまちづくりを進めることを誓い合いたいと存じます。突然の衆議院選挙では様々な争点があった中、地方創生、ふるさと創生が決して見失われてはならないことを、本県からの候補者が強く訴えておられました。雲南市の14年目のスタートが地方の元気、日本の元気につながる地方創生への新たな旅立ちでなければなりません。

地方創生の取り組みには様々な視点が求められますが、面積の8割が山林の雲南市や島根県で特に望まれるのが森林の整備です。森林資源の豊かさはかつてないほどですが、荒廃林が多いのも事実であり、また、森林の荒廃は全国的な状況でもあるだけに森林整備の取り組みは、まさに地方創生の最重要課題の一つです。

こうした地勢の島根県では平成4年から平成6年までに斐伊川、江の川、高津川、隠岐の4つの流域林業活性化センターが結成され、今年で設立25周年を迎えました。

その斐伊川流域は源流の奥出雲から中海までの広さであり、雲南市は斐伊川流域活性化センターの代表を務めています。上中流域はもとより下流域の宍道湖や中海が豊かな水の恵みを受継ぎ続けることを願って、平成12年から水源林整備協定を上中下流市町で結び、植林、育林事業や流域住民の理解を得るための記念植樹など住民交流会等を行っています。

他流域においても同様の取り組みが進められており、今後4つの活性化センターがさらに連携して循環型林業を県下全域へ広げていくことが重要であり、そのことは島根発の地方創生の重要な取り組みの見える化であると思います。



▲植林する速水市長（写真右）

わが家のHOPE 12月で満1歳 おめでとう



徳島 渡さん・仁美さんのお子さん

こはれ
心晴ちゃん (掛合町掛合)
平成28年12月3日生まれ
パワー全開、おてんばなこちゃん♡
毎日幸せをありがとう♪
いっぱい遊んで大きくなあれ♪



鳥屋尾貴志さん・美栄さんのお子さん

しゅう
志優ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成28年12月3日生まれ
とってもいけずで、とってもかわいい
しゅうちゃん♪
生まれてきてくれてありがとう♡



金山 誠さん・愛さんのお子さん

ほのか
歩乃歌ちゃん (大東町西阿用)
平成28年12月2日生まれ
お兄ちゃん大好きなほのちゃん
1歳おめでとう♡
これからも元気で大きくなってね♪



梅木聖司さん・智子さんのお子さん

りかこ
里花子ちゃん
平成28年12月22日生まれ
毎日元気いっぱいのかちゃん・みかちゃん♪ お兄ちゃん達と4人仲良くね♡

みかこ
実花子ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成28年12月22日生まれ



須山 誠さん・美香さんのお子さん

みなと
湊翔ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成28年12月15日生まれ
お誕生日おめでとう♡
可愛い笑顔にいつも癒されるよ♪
お姉ちゃんと元気に大きくなってね♪



陶山智則さん・めぐみさんのお子さん

そうた
蒼太ちゃん (三刀屋町粟谷)
平成28年12月27日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう♡
これからもいっぱい笑顔を見せて
大きくなってね♪



新田雄二朗さん・恵さんのお子さん

ちひろ
千尋ちゃん (大東町北村)
平成28年12月26日生まれ
家族のアイドルちーちゃん♪
いつもわが家の中心です♪
元気に大きく育ってね♡



杉村卓哉さん・美紀さんのお子さん

ことは
心花ちゃん (木次町東日登)
平成28年12月16日生まれ
1歳おめでとう♡ 心花のことが家族
みんな大好きすぎてたまりません♪
元気いっぱい大きくなってね♪

1月で満1歳(平成29年1月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで**12月4日(月)**までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとにきれいに撮らなれないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



雲南市の

秋祭り

10/8 (日) 掛合町ふるさとまつり

第35回掛合町ふるさとまつりが掛合中学校周辺で開催され、「しよっさり太鼓」、「掛合中学校吹奏楽部演奏」、「ふるさとクイズ」、「鋼戦隊ムラゲレンジャーショー」のステージイベントをはじめ、掛合建築組合による「ミニ上棟式・もちまき」、恒例の「むかで駅伝2017」や小学生限定「子むかで競走」や会場の多くの方に参加をいただいた「掛合音頭」などが行われました。

また、小中学生と掛合太鼓保存会の総勢100人による「掛合太鼓揃い打ち」で、まつりも最高潮に達し、地域の皆さんのご参加・ご協力により掛合町の一大イベントは大勢の来場者でにぎわいました。



10/15 (日) 大東よいとこ祭



第35回大東よいとこ祭が大東地域交流センターで開催されました。子どもたちに大人気のよいとこ戦隊タイトレンジャーや開星高校チアダンス部「K-S T A R S ★」などが登場したステージイベントをはじめ、テント村、文化展などのさまざまな催しが行われ、雨にもかかわらず、大勢の来場者でにぎわいました。

10/29 (日) ななかまどフェスタ

第13回ななかまどフェスタが吉田総合センター周辺を会場で開催されました。

地域の美味や特産品販売、体験コーナーが集まったテント村。町内の皆さんの作品を展示した文化展。ステージでは、保育所や小中学校、ダンシングエンジェルズ、鋼戦隊ムラゲレンジャー、TEAM輪音天咲の出演に加え、会場内でスタンプを集めるスタンプラリー抽選会が行われました。

雨が降り続くあいにくの天気でしたが、予定していたすべての団体が出演・出店し、約800人の来場者でにぎわいました。

また、隣接会場では第13回日本たまごかけごはんシンポジウムが開催され、県外からも多くの来場者がありました。



※10月22日(日)に予定していた第5回加茂よっといで祭りおよび第38回みとやっこまつりは、会場が第48回衆議院議員総選挙および第24回最高裁判所裁判官国民審査の投票会場となったため、中止となりました。また、10月29日(日)に予定していた第35回きすぎがっしょ祭りは台風22号接近のため中止となりました。

雲南病院だより

三刀屋高校地域産業研究実習

10月4日(水)から6日(金)にかけて実施された「三刀屋高校地域産業研究実習」を当院でも開催しました。この実習は市内外の各事業所で職業体験を行いながら、それぞれが設定した課題(テーマ)を解決するために職員と意見交換等を行っていくものです。

当院では4人の高校生が「島(長崎県の離島)での取り組みを雲南市に取り入れて医師不足を解決できるのか?」というテーマで実習を行いました。

1日目は島根県(県医師確保対策室)と雲南市(大谷順院長)の医師確保の取り組みについて説明を聞き、2日目は病院ボランティア体験と当院勤務医・研修医・医学士との意見交換を行いました。3日目には看護体験、沖繩の離島から来た医師との意見交換などを行い、とても密度の濃い3日間となりました。

4人が医療についての課題を解決するため、積極的に体験や意見交換を行う姿を見ると、とても頼もしく感じました。12月には発表会が予定されており、テーマ(課題)についてのよう報告がされるのか、とても楽しみです。



2017年 雲南市中学生『夢』発見ウィークを行いました!

10月11日(水)から13日(金)にかけて、中学生のキャリア教育プログラムとして実施されている『夢』発見ウィークを行いました。中学生の皆さんが将来の目標を考える上で参考になるよう、当院では市内中学生10人の受け入れを行いました。

初日は新しい病院の工事現場見学と、縫合体験、高齢者体験をしてもらい、午後からは保健推進課とリハビリテーション科で現場体験をしてもらいました。2日目には栄養管理科と薬剤科、放射線科と検査科の現場体験を行ってもらい、3日目には看護師現場体験をしてもらいました。また、3日目の午後からは、病院ボランティア「てごっ人」の皆さんと清掃活動を行ってもらいました。

開始初日にはやや緊張気味だった表情も、2日目には少しずつ表情が和らぎ、最終日には笑顔で患者さんやスタッフの問いかけに答えるなど、とても楽しそうに体験を行っていました。一方で、縫合セットを用いた縫合体験や、検査科の実物を用いた現場では、一人ひとりが真剣な面持ちで取り組んでいました。

また、「薬剤科で薬の濾過作業をさせてもらい、貴重な体験をさせてもらいました」「看護師の忙しさが分かりました。大変だけど、ありがたそう、って言ってもらえて、とても嬉しかったです。将来、医療関係の仕事に就けたらなと思います」といった感想が聞かれ、最終日のボランティア美化作業では一人ひとりが主体的に行動するなど、とても一体感を感じた3日間となりました。



病院で働く医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種スタッフが働いています。その多くは専門性の高いスキルや知識が必要で、国が認める国家資格を有していなければ就けない職種がほとんどです。日進月歩で現代医療に携わる仕事であるために、常に専門知識を磨く努力をする必要があり、高度な専門技術に加えて、コミュニケーションスキルや人間性なども求められます。また、一人の患者さんに複数の医療スタッフが連携して、治療やケアを行う「チーム医療」にも取り組んでいます。

放射線科の仕事について

Interview ~診療放射線技師・小豆澤 真奈美(2年目)~



なぜ診療放射線技師になろうと思ったのですか?

高校時代に資格が必要な職業に就きたいと考えていたところ、病院勤めの父に診療放射線技師という職業があることを教わり、調べてみたところ、マンモグラフィ(乳房X線撮影)などで女性診療放射線技師が必要とされていることを知りました。実際、母が女性の診療放射線技師にマンモグラフィをしてもらい安心して検査を受けることができたことと聞き、女性が活躍できる職業だと思い、この仕事を選びました。

雲南市立病院で働こうと思ったきっかけは?

大学生のとき、初めて県外で独り暮らしをしたのですが、改めて故郷である島根が好きであることを実感し、島根で働きたいという気持ちが芽生えました。また、地域に寄り添った病院に就職したくこちらの病院を知り、雲南市立病院に就職しました。

働いてみた実感は?

とてもアットホームな職場であると感じています。まだいろいろな検査についてわからないことも多く、先輩方に教えてもらいながら仕事をしていますが、他職種の方とのコミュニケーションがとりやすく、とても雰囲気がよいです。また人手のいる検査では、医師や看護師が力を貸してくれます。患者さんの中には、お礼の声をかけてくださる方もいらっしゃいますので、とても嬉しく思っています。

今の部署ではどんな仕事をしていますか?

普段は、マンモグラフィや骨密度、一般レントゲン撮影などの検査を行っています。4月からは、時間外の救急外来の撮影でCTやMRIも行っています。

やりがいは何ですか?

役に立てていると感じるときが一番嬉しいです。特に自分の撮影した画像で疾患が分かったときなどにやりがいを感じます。勤めて2年目でプレッシャーを感じることもありますが、ここ雲南の地域の方はあたたかい方々ばかりですので助かっています。

夜間待機をするようになってどうですか?

夜間の待機は日勤と違い、一人で考えながら検査や撮影を行っています。重症な患者さんがいらっしゃったときに臨機応変に対応できるかどうか、プレッシャーや不安を感じることもありますが、医師や看護師に協力してもらっていますので、とても助かっています。これからさらに経験を積んで、自信をつけていきたいです。

将来の目標は何ですか?

患者さんが安心して検査が受けられるような診療放射線技師になることです。特にマンモグラフィは毎日行っている業務なので、ただ撮影を行うだけではなく、より高度な技術を身につけられるよう、頑張っていきたいと考えています。

▼マンモグラフィ装置



▼CT装置



病院建設の状況について

新本館棟の建設工事については、外観工事がほぼ終了し、工事用の足場が撤去され、新本館棟外観の全容が現れました。

1・2階はたたら製鉄をイメージした赤褐色、3階から上層は八雲の空をイメージした淡い白色で配色されています。

内装工事も、エントランスホール（正面玄関ホール）の足場がとれ、その全容が現れました。

ホールは2階までの吹き抜けとなっており、開放感のある空間となっています。

新本館棟は12月中には完成する予定です。いよいよ完成間近となりました。



平成29年10月の状況写真

『インフルエンザに伴う面会制限について』

当院では、インフルエンザ流行時期に合わせて、患者さんをお守りするため（感染予防と安全の確保）、入院中の患者さんにインフルエンザ罹患の報告があった時点で面会を制限させていただきますので、ご了承ください。



CTとMRI装置が 新しくなります

放射線科では、日々さまざまな装置を用いて患者さんの検査、撮影を行っています。そこで今回は、新病院への移設に伴い新しくなる、CTとMRI装置の特徴を紹介します。

CT装置とは？

CT（コンピューター断層撮影）とは、X線を照射して体内の状態を検査する装置のことをいいます。

X線を360度全方向から照射することで、人体を輪切りにした画像を撮影することが可能です。

今回導入されるCT装置は、「64列マルチスライスCT」といいます。新しいCT装置には、以下4つの特徴がみられます。

新しい装置の特徴

- ① 画像の精度が向上し、多方向断層像や立体（3D）を撮影することができます。
- ② 体内に金属がある場合でもきれいな画像に処理できます。
- ③ 撮影時間が短くなるため、息止めや安静保持といった苦痛が軽減されます。



- ④ 被ばく線量が低減され、表面線量被ばくは最大約40%低減します。このような特徴から、安心して検査を受けてもらえることが可能になりました。

*検査を受けるときの注意点

妊娠している方、妊娠をしている可能性がある方は、CT検査が受けられないことがありますのであらかじめお知らせください。



なんでもご相談ください！

MRI装置とは？

MRI（磁気共鳴画像）とは、強い磁石と電波を使って体内の状態を検査する装置のことをいいます。

CT装置と比べ、放射線被ばくがなく、安心して検査を受けられるメリットがあります。一方で、

- ◆ 検査時間が長い
- ◆ 音が大きい
- ◆ 狭い筒に入る

といったデメリットもあり、閉所恐怖症等で検査が困難な方がいらっしゃいました。

今回新しく導入されるMRI「5T MRI」では、それまでのMRIの特徴を大きく補う仕様となっています。

新しい装置の特徴

- ① 約半分の時間で、撮影が可能になります。
 - ② 工事現場のような大きい音が軽減され、静かな環境になります。
 - ③ 装置の形状が筒型からドーナツ型となります。
 - ④ 体の動きが原因でぶれたような画像もきれいな画像に処理できます。
- 以上の4つの点から、ストレスを感じることなく安心して検査を受けられることが可能になりました。

*検査を受けるときの注意点

心臓ペースメーカーや頭部クリップなど体内に金属が入っている方は、MRI検査が受けられないことがありますのであらかじめお知らせください。

放射線技術科 小林 久和



大人チャレンジ!

～地域自主組織のチャレンジを紹介します!～

雲南市をはじめ、全国各地で取り組まれつつある小規模多機能自治の仕組みを相互に学びあう場として、11月9日(木)～12日(日)に雲南ゼミH29秋の陣を開催しました。

岩手県や岐阜県、鹿児島県など全国11都県から、行政職員・大学生・NPO法人など総勢16人が参加されました。

今回は中野地区の「笑んがわ市」・波多地区・田井地区・温泉地区・大東地区・阿用地区を視察・取材させていただき、各地区を紹介するCM制作にチャレンジしました。



▲波多交流センターにて



▲加茂地区(かもマート)での研修の様子

「雲南市チャレンジサイト(大人チャレンジ)」では、地域自主組織のさまざまな活動を紹介しています。

<http://www.co-unnan.jp/ch-otona.php>



食のある風景「通学合宿」

通学合宿は、子どもたちが地域の方の協力を得て交流センターなどに宿泊し、共同生活を行いながら学校に通う体験活動です。市内では各地域で小学生の通学合宿が行われています。

掛合町の間コミュニティ協議会と波多コミュニティ協議会共催の通学合宿は6月26日(月)～7月1日(土)に入間交流センターで行われました。



夕食の準備をしている様子です。慣れない包丁に緊張しながら、にんじんや玉ねぎを切ってオムライスの完成をめざしています!



宿泊後初めての朝食を仲間と共に食べています。勉強や運動を精一杯楽しむため、栄養満点の朝食でエネルギー補給中です!

～毎月19日は食育の日です。食について考えてみましょう!～

- うんなんの食育あいうえお**
- あ 朝ごはんを食べよう
 - い 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう
 - う 雲南市産の食材を使おう
 - え 栄養バランスを考えた食事をしよう
 - お おいしい食事はみんなで一緒に食べよう
- ～うんなん食育ネット～

ぜひ、できることから一緒に取り組みましょう!

また、運動に際し、市内各地の育児相談に参加されたお母さん方によ

「ピンクリボンメッセージ」
若い時から乳がんの自己検診を行いましょう。
40歳以上の方はマンモグラフィー検査を2年に1回受けましょう。

ピンクリボン運動とは1980年代にアメリカで始まった「乳がんの早期発見・早期受診・早期治療」の大切さを訴える運動です。
雲南市ではピンクリボン運動の強調月間である10月に、ピンクリボン運動を実施しました(10月2日から13日まで)。「ピンクリボンメッセージ」を掲げ、市民の皆さんに乳がんの早期発見の重要性をお伝えしました。

ピンクリボン運動をご存知ですか



パネル展示(写真1)

リボン装飾(写真2)

る、手作りのピンクリボンを貼り合わせ、大きなピンクリボンシンボルを作成しました。ピンクリボンシンボルは市役所ロビーのパネル展示の一つとして掲示しました。(写真1)
さらに、市役所南側の植木にクリスマスツリーのようにピンクリボンを装飾し、運動の実施をアピールしました。(写真2)
芸能人の方の乳がんの公表などで、女性の乳がんについての関心も高まりつつありますが、2015年の統計では、雲南市の乳がんの年齢調整死亡率は国や県より高い状況です。乳がんは早期発見で90%が治ると言われています。また、乳がんは唯一自分で見つけることができるからです。何の症状もないときから乳がん検診や乳房の自己検診を行うことにより、乳がんの早期発見に努めましょう。

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

冬場の不活動を防ぐためには
今年も寒い冬がやってきました。ボカボカ暖かいこたつからなかなか抜け出せなくなっているませんか?冬の季節は、日照時間が短く、気温も低いためどうしても不活動になりやすく、体力も低下しがちです。
とはいえ、寒い時期でもからだを動かすことは大切です。どうすれば冬場の不活動を防げるのでしょうか?

部屋の環境作り
冬場の不活動対策として、今回は部屋全体を暖めることをおすすめします。
東京都健康長寿医療センターの調査によると、こたつやホットカー

無理なく活動的な冬に
今年の冬は、暖房や断熱をうまく活用して、冬場の不活動と体力低下を無理なく防いでみましょう。
身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050



二種混合予防接種を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

ジフテリア・破傷風（二種混合）予防接種を実施しています。

接種期間は3月末までです。まだ接種されていない方は、早めに接種を受けましょう。

【対象者】

今年度小学6年生の方（平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれ）

【接種期間】

平成30年3月31日まで

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、ジフテリア・破傷風（二種混合）予防票

【費用】

無料。ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。

※二種混合予防接種は三種混合1期または四種混合1期の予防接種が規定通りに終了していないと効果が期待できない場合がありますので、母子健康手帳で確認く

ださい。
※予防票を紛失された方は、健康づくり政策課へ問い合わせください。

麻疹風しん2期予防接種を受けましょう

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

麻しん・風しん（MR混合）2期予防接種を実施しています。

4月・10月に対象者へ通知をしています。まだ接種を受けていない方は早めに接種を受けましょう。

【対象者】

5歳以上7歳未満の方で小学校就学前1年間の方（平成23年4月2日から平成24年4月1日生まれ）

【接種期間】

平成30年3月31日まで

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、麻しん・風しん（MR混合）2期予防票

【費用】

無料。ただし、定められた期間を過ぎると全額自己負担となります。

お子さんがはしかや風しん

にかからないために、麻しん・風しんの予防接種は1歳時に1回、小学校就学前に1回の計2回接種しましょう。確実に免疫をつけるために、推奨された期間で接種しましょう。

※予防票を紛失された方は、健康づくり政策課へ問い合わせください。

医薬品副作用被害救済制度

健康づくり政策課

☎0854-40-1040

薬は正しく使っても、副作用が起きる可能性があります。万一、入院治療が必要になるほどの健康被害が起きたとき、民法ではその賠償責任を追及することが難しく、たとえ追求することができても多大な労力と時間を費やさなければなりません。この制度は、医薬品等を適正に使用したにも関わらず発生した副作用による健康被害を受けた方に対して、医療費等の給付を行い、被害を受けた方の迅速な救済を行う制度です。

薬を使うすべての方に知っていただきたい制度です。

【問い合わせ先】

救済制度相談窓口 独立行

政法人医薬品医療機器総合機構
☎0120-149-931

冬季の水道メーター検針についてのお願

水道局 営業課

☎0854-42-5322

これからの冬季は、降雪によって水道メーターボックスの位置が分からなくなり、メーター検針ができなくなる場合があります。

水道メーターの検針は、毎月1日から7日の間に行っています。次のことにご協力をお願いします。

- ◎降雪時には、水道メーターボックス付近の除雪にご協力をお願いします。
- ◎普段から、水道メーターボックスの上には、物などを置かないようにしてください。

狂犬病予防注射の見直し

環境政策課

☎0854-40-1033

狂犬病予防法により、犬の飼い主は年1回、飼っている犬に狂犬病予防注射を接種すること、接種したことを市へ届け出ることが義務付けら

れています。市では、接種機会を確保することを目的として、長年、島根県獣医師会の推薦を受けて派遣される獣医師とともに、4月に集会施設や公会所など地域をきめ細かく回る集合注射と6月に未接種犬を対象として交流センターなどで行う補足注射をそれぞれ実施してきました。



しかし、近年、補足注射における接種犬の数が大きく減少してきており、制度の維持が困難となりましたが、この度、制度の見直しを行い、平成30年度より補足注射を廃止し、集合注射のみとするにとしましたので、お知らせします。

なお、市の集合注射を利用されなかった場合は、市内外の動物病院で狂犬病予防注射の接種を受けていただき、市窓口へ届出をお願いします。

共同公売会開催

債権管理対策課

☎0854-40-1035

共同公売会とは

島根県と市町村が、県税・市税等の滞納者から差し押さえた財産を入札方式により売却するものです。

【参加資格】

特別な資格は必要ありません。成人の方ならどなたでも簡単な手続きで入札参加できます。（未成年の方は、保護者の方と同伴で参加ください）

落札物件は当日お持ち帰りください。

【入札に必要なもの】

運転免許証や保険証など、本人確認ができるものが必要です。

【日時】

12月10日(日)10時から13時まで

【場所】

島根県松江合同庁舎2階講堂（松江東津田町1741-1）

【落札者の決定】

12月10日(日)14時30分

【代金の支払期限】

12月10日(日)15時

市営・県営住宅の入居者募集

市営住宅空家入居者

☎0854-40-1065

【募集期間】

12月5日(火)から12月12日(火)17時締切

【募集団地】

12月1日に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】

随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページ

ページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等（住民票・所得課税証明書等）を確認のうえ、直接提出してください。

◆公社定住促進賃貸住宅（グランデ・ベルポート等）空家入居者

【募集期間】

随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から19時まで（土・日・祝日は除く）

☎0854-47-7151

道路除雪のお願い

建設工務課

☎0854-40-1063

道路の除雪にご協力をお願いします。

今年も雪が降る季節となりました。積雪状況により除雪作業を行います。除雪をスムーズに行うために、次の点についてご理解とご協力をお願いします。

- ・自動車の路上駐車および資材等の放置は絶対に行わないでください。（除雪作業の妨げになります！）
- ・除雪車通過後の出入口等の雪は、皆さんにご理解いただき排雪にご協力ください。
- ・道の駅や除雪車回転場への長期間の駐車はご遠慮ください。
- ・側溝のフタを取り、投雪した場合、作業後必ず速やかにフタを元通りにしてください。（誤って人が落ちる危険性があります！）
- ・除雪は夜間・早朝に行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。
- ・除雪作業は主要幹線道路（国道・バス路線等）を優先して行いますので、ご理解をお願いします。
- ・道路区域外から樹木・竹等が倒れ込み、通行に支障を来す事例が例年発生しています。事前に土地所有者で



市道について

建設工務課
☎0854-40-1063

国道184号、国道314号および県道について

雲南県土整備事務所維持課
☎0854-42-9601

国道54号について

国土交通省頼原維持出張所
☎0854-72-0004

松江自動車道（有料区間）について

西日本高速中国支社
松江高速道路事務所
☎0824-63-4121

伐採ををお願いします。

伐採を伴い、道路への影響が危惧される場合は、道路管理者へ相談ください。また、道路巡回により道路区域外からの樹木、竹等の倒れ込みを発見した場合、通行の安全確保のため、伐採をさせていただきますので、予めご了承ください。

【問い合わせ先】

松江自動車道（無料区間）について
国土交通省三次河川国道事務所
☎0824-63-4121

共同公売会とは

島根県と市町村が、県税・市税等の滞納者から差し押さえた財産を入札方式により売却するものです。

【参加資格】

特別な資格は必要ありません。成人の方ならどなたでも簡単な手続きで入札参加できます。（未成年の方は、保護者の方と同伴で参加ください）

【入札に必要なもの】

運転免許証や保険証など、本人確認ができるものが必要です。

【日時】

12月10日(日)10時から13時まで

【場所】

島根県松江合同庁舎2階講堂（松江東津田町1741-1）

【落札者の決定】

12月10日(日)14時30分

【代金の支払期限】

12月10日(日)15時

新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発及び販路拡大事業補助金」によって支援しています。
本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。

(株)加茂遊学ファーム
えごま若葉茶



商品紹介

加茂町で栽培しているエゴマの生葉を使用した茶葉です。エゴマは、血流や高血圧の改善・脳細胞の活性化などに効果があると言われる「α-リノレン酸」や多種類の抗酸化物質を含んでおり、その栄養成分が最も充実するとされる開花直前の若葉を手摘み・乾燥・精選し、独自の甘みと香りを持った粉末茶に加工しました。

使用しやすい小袋をパック詰めし、長期間お楽しみいただけるよう密封することで保存期間は1年間を実現しましたので、ぜひお買い求めください。
※現在、商標登録申請中です。

価格 750円(税込)

内容量 40g(1パック4g×10袋入り)

販売 自社店舗、道の駅「さくらの里きすき」「たたらば壱番地」、モリモリ奥出雲(イオン松江店)等

株式会社 加茂遊学ファーム

シリーズ 09

【問い合わせ】商工振興課 ☎0854-40-1052

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部 0852-21-0015
<http://www.mod.go.jp/pco/shimane>

自衛隊島根

☆自衛官候補生(陸上・海上・航空自衛隊)

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3ヵ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は、1年9ヵ月、海上・航空自衛官は2年9ヵ月を1任期として任用されますが、引続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【募集種目】 男性 自衛官候補生

【応募資格】 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の方

【応募期間】 第10回目 平成30年1月15日(月)～2月2日(金)

第11回目 平成30年2月5日(月)～2月23日(金)

【試験期日】 第10回目 平成30年2月3日(土)

第11回目 平成30年2月24日(土)

【試験会場】 陸上自衛隊出雲駐屯地(出雲市松崎下町1142-1)

【試験科目】 筆記試験(国語・数学・社会・作文)・口述試験・適性検査・身体検査

【採用予定日】 採用予定通知書でお知らせします。



農用地区域変更申請
は1月31日までに農政課
☎0854-40-1051
農業委員会事務局
☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

農用地区域とは
島根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域とします。

農地転用とは
農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要となります。

自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

農用地区域内での転用には
農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に農政課、農業委員会事務局、地元農業委員または推進員へ相談し、除外手続きが必要かどうか確認のうえ、手続きが必要な場合は除外申請書を農政課または各総合センター自治振興課へ提出してください。

除外申請の時期は
市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しています。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6ヵ月必要と考えてください。
加えて、除外完了後から転

用許可までもかなりの日数を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

農用地区域からの除外等の相談は農政課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等の相談は農業委員会事務局で受け付けています。

放送大学4月生募集
☎0854-40-1073

社会教育課
放送大学では平成30年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを通して学ぶ通信制の大学です。
心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

出願期間については、第1回は2月28日まで、第2回は3月20日までです。
資料を無料で差し上げていきます。
お気軽に放送大学島根学習

税務署で年明けから所得税の還付申告の受け付けが始まります

税務課 0854-40-1034

所得税の確定申告書の提出は、毎年2月16日から3月15日までと定められていますが、還付のための申告書は1月1日から税務署に提出することができます。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、金額等を入力することにより、税額などが自動計算され、申告書を作成することができます。作成したデータは電子申告(e-Tax)を利用するか、申告書を印刷して税務署に郵送等で提出してください。

確定申告の期間中、会場は非常に混み合います。また、確定申告期間前に還付申告書を提出すると還付金が早く受け取れます。還付申告必要書類が揃いましたらお早めに申告されますようご案内いたします。

詳細は大東税務署(☎0854-43-2360)へ問い合わせください。

センターへ請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

入学説明会・相談会(松江会場)
【日時】
12月17日(日)、2月4日(日)、
3月10日(土) 10時から14時
からの2回
【場所】
島根学習センター(ス
ティックビル4階)

入学説明会・相談会(出雲会場)
【日時】
12月10日(日)13時から14時30
分まで
2月18日(日)15時15分から17
時まで
【場所】
出雲中央図書館
【問い合わせ先】
島根学習センター
☎0852-285500

特定不妊治療費助成制度

健康づくり政策課 0854-40-1040

市では、不妊治療を受けようとする夫婦の精神的・経済的負担の軽減を図ることを目的として、特定不妊治療（体外受精・顕微授精）にかかる費用を一部助成する事業を行っています。

なお、この制度は平成29年10月1日付けで改正しており、平成29年4月1日以降に終了した治療分については、下記の内容が適用されます。

対象者 次の要件をすべて満たす夫婦

- ・島根県特定不妊治療費助成事業により島根県知事から助成決定を受けていること
- ・戸籍上の婚姻関係であって、申請時に夫婦もしくはいずれかが市内に住所を有していること

助成額

- ・1夫婦に対し、当該夫婦が島根県等特定不妊治療費助成事業による当該補助額を控除した額の2分の1以内とし、1夫婦1回の治療につき7万5千円までを上限とします。
- ・男性不妊治療を行った場合、1回の治療につき5万円までを上限とします。（新規追加）
（※確定申告の際には、助成金額を差し引いたものが医療費控除の対象となります。）

助成の対象範囲（※県の助成事業内容に準じています）

- ・年齢要件：治療開始日時点での妻の年齢が43歳未満に限ります。
- ・助成回数：初回の申請にかかる治療の開始日時点で妻の年齢が
40歳未満 → 通算6回まで
40歳以上43歳未満 → 通算3回まで

申請方法

島根県特定不妊治療費助成の交付決定を受けた後に、治療を受けた領収書等下記のものを健康づくり政策課へ持参または郵送してください。なお、申請は島根県の交付決定を受けた日の属する年度内に申請してください。

- ①特定不妊治療費助成金交付申請書
- ②島根県が発行した特定不妊治療費助成事業承認決定通知書（原本）
- ③島根県に提出した特定不妊治療費助成事業受診等証明書（写し）
- ④医療機関が発行した特定不妊治療費に関わる領収書および明細書（原本）
- ⑤夫および妻の住所を確認できる書類（住民票等）

※①の様式は、健康づくり政策課に備え付けてあります。
また、市ホームページからもダウンロードができます。



受けられましたか？ 後期高齢者歯科口腔健診

健康推進課 0854-40-1045

食べ物をかむ、飲み込むなどの口腔機能や栄養状態を知り、健康でイキイキとした生活を送るために、健診を受けましょう！

【対象者】平成29年度に76歳～85歳になられる方

【期間】12月31日まで

【費用】無料 ※対象者には個別通知をしています。



事業承継 個別相談会

雲南市産業振興センター 0854-40-1052

事業を営む経営者にとって、避けて通れないのが「事業承継」の問題です。

また、事業承継は、承継を決断してから実現するまでに相当な期間を要するため、いざ承継となったときに慌てないためにも、計画的な準備が大切です。

そこで、雲南市商工会と雲南市産業振興センターでは、市内事業者の皆様の事業承継に向けた取り組みが円滑にすすむよう、事業承継に係る個別相談会を開催します。

この相談会では、公認会計士・税理士および司法書士を迎え、主に税務・法務に係るお困りごとに分かりやすく対応しますので、お気軽に相談ください。



◎事業承継 個別相談会

【日時】12月4日(月) 13時～18時30分

【会場】雲南市商工会 本所 2階研修室

【対象】市内で事業を営む現経営者、後継者、経理担当者など

【料金】無料

【内容】主に税務・法務を中心に、事業用資産や債権債務の承継、経営権の分散防止への対応から日常の些細な課題まで、承継に係るさまざまなお困りごとの相談

【相談員】すとうともゆき 周藤智之 公認会計士・税理士（みらいサポート税理士法人）
なかむら まこと 中村 誠 司法書士（中村司法書士事務所）

【申し込み】希望の方は、雲南市商工会（☎0854-45-2405）へ事前に連絡ください。面談時間は相談により設定させていただきます。

【その他】相談は秘密厳守で承ります。

12月3日(日)～12月9日(土)は『障害者週間』です!!

長寿障がい福祉課 0854-40-1042

『障害者週間』は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の“障害者の日”（12月9日）に代わるものとして設定されました。

障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを今一度、振り返る機会にしましょう。

■障がい者のための市内相談支援事業所は下記のとおりです。

相談支援専門員が相談に応じます。気軽に相談ください。

事業所名	住所	電話番号(0854)
相談支援事業所 あおぞら	大東町仁和寺935-1	43-9555
かも社会就労センター障害者相談支援事業所	加茂町宇治253-1	49-8125
きすき相談支援センター おれんじ ^{*1}	木次町東日登351-5	47-7101
指定相談支援事業所 そよかぜ館	木次町下熊谷1259-1	42-8011
相談支援事業所 ふれんど	木次町新市3	42-8255
相談支援事業所 みとや	三刀屋町三刀屋1212-3	45-5533
障害者相談支援事業所 山楽園	掛合町松笠2154-1	62-1500
障害者相談支援事業所 未来の華	掛合町入間280-3	62-1880

※1 雲南市は、基幹相談支援センターを雲南ひまわり福祉会（きすき相談支援センターおれんじ）に委託しています。障がい者の方はもちろん、そのご家族、関係者の皆さんからの相談を受けたり、各事業所との調整をしたり、雲南市の障がい福祉のために、日々活動を行っています。

ご存知ですか? 年金受給者の確定申告不要制度

☎ 税務課 0854-40-1034

年金受給者の皆さんの申告手続きの負担を減らすため、公的年金等に係る「確定申告不要制度」が設けられています。これにより、公的年金等による収入が400万円以下で一定の要件を満たす場合には、確定申告を行う必要がありません。この制度について紹介します。

確定申告不要制度の対象者は、次のいずれにも該当する方です。

- 1 公的年金等^{*1}の収入金額の合計額が400万円以下
- 2 公的年金等以外の所得金額^{*2}が20万円以下

※1 公的年金等とは
国民年金や厚生年金、確定給付企業年金契約に基づいて支給を受ける年金 など

※2 公的年金等以外の所得とは
給与所得、農業所得、個人年金、生命保険の満期返戻金 など

ただし、医療費控除や、生命保険料控除の適用を受ける場合は、確定申告または市民税申告が必要となります。



年末年始の休業日

☎ 総務課 (市役所) 0854-40-1031
市民生活課 (三刀屋火葬場) 0854-40-1031
環境政策課 (ごみ収集) 0854-40-1033

年末年始の業務については、下表のとおりです。

業務	月日	12/28(木)	12/29(金)	12/30(土)	12/31(日)	1/1(月)	1/2(火)	1/3(水)	1/4(木)
市役所 ☎0854-40-1000		○	×			休業			○
ごみ収集 可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332	大東町	○	×			休業			○
	加茂町								
	木次町	×	○			休業			×
	三刀屋町								
ごみ収集 不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391	大東町	「ごみの収集カレンダー」のとおり							「ごみの収集カレンダー」のとおり
	加茂町					休業			
	木次町								
	三刀屋町								
ごみ収集 可燃ごみ いいしグリーンセンター ☎0854-72-9217	吉田町	○	×			休業			○
	掛合町								
三刀屋火葬場 ☎0854-45-3242		○	○	○	○	休業		○	

※1 ごみの直接持込みは、年末は、各施設とも12月29日(金)まで受け付けます。年始は、各施設とも1月4日(木)から受け付けます。
※2 年明け可燃ごみ収集は、大東町・加茂町・吉田町・掛合町が1月4日(木)からです。木次町・三刀屋町が1月5日(金)からです。
※3 年末年始の不燃ごみ収集は、各戸に配布の収集カレンダーのとおり行います。

「瑞風バス」に手をふろう!

☎ 観光振興課 0854-40-1054

本年6月より「R西日本の[TWILIGHT EXPRESS瑞風]」の運行がはじまり、「西日本の原風景を堪能する旅」がテーマとなっている2泊3日の山陰・山陽コース(周遊)の二日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れておられます。

雲南市に良い印象を持っていただき、雲南市のPRや再来訪を促すため、雲南市としては市民の皆さんの「手ふり・旗ふり」を推進しています。皆様のご協力のおかげで大変ご好評をいただき、乗客の方々からは「現地の方々の手厚い歓迎には大変驚きました。うれしく感謝の気持ちでいっぱいです」などの感想が多数寄せられています。また、雲南市内の立ち寄り地についてもすべて高評価をいただいているところです。

第3期(12~2月)の日程が決定しましたので、引き続き積極的に「手ふり・旗ふり」をお願いします。なお、小旗の用紙が必要な場合は、観光振興課へ相談ください。

第3期(12~2月) 立ち寄り観光 予定日(木曜日) 12月7日、14日、21日、2月15日、22日、3月1日

※12月28日~2月8日は連休

※第4期(3月以降)につきましては改めて案内します。

※道路状況等により時間が前後する場合があります。

立ち寄り観光 行程

8:30頃	[TWILIGHT EXPRESS瑞風] (宍道駅着)
	宍道駅~国道54号~三刀屋木次IC~吉田掛合IC
9:30頃	●菅谷たたら山内【見学】
10:00頃	
10:10頃	●田部家邸内、土蔵群【見学】
11:15頃	
11:50頃	吉田掛合IC~三刀屋木次IC~木次大橋~日登
13:00頃	●食の杜「茅葺の家」【昼食】

13:00頃	広域農道~県道松江木次線
13:30頃	●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】 ●日本初之宮「須我神社」【参拜】
14:30頃	県道松江木次線~
15:10頃	●明々庵
16:20頃	
17:00頃	[TWILIGHT EXPRESS 瑞風] (松江駅発)

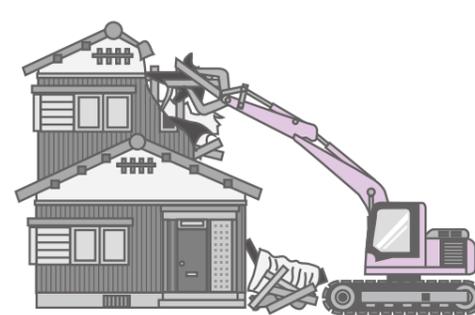


速やかに届け出ましょう
家屋を取り壊したときは、速やかに届け出ましょう

☎ 0854-40-1034
税務課

◆登記されている家屋を取り壊した場合
法務局で滅失登記の申請をしてください(滅失登記が完了すると、法務局から登記された旨が市へ通知されるので、市での手続きは不要です)。滅失登記の詳細については、松江地方法務局出雲支局へ問い合わせください。

◆未登記家屋を取り壊した場合
税務課または各総合センター・市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください(認印を持参ください)。様式は市ホームページからダウンロードできます。



もダウンロードができます。また、平成29年度固定資産税課税明細書に、既に取り壊した家屋が記載されている場合は税務課へ連絡ください。

※固定資産税は、毎年賦課期日(1月1日)現在に所有している土地、家屋、償却資産が課税の対象です。そのため、平成29年中に取り壊した家屋は来年度から課税されなくなります。

※取り壊した家屋が住宅の場合、住宅用地に対する特例措置の適用が無くなり、翌年度の土地に係る固定資産税が上昇することがあります。

平成30年度 保育所・認定 こども園・幼稚園入所申し込み

☎子ども政策課 0854-40-1044

保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（以下「保育所等」）での保育は、入所要件に基づき保育の必要性が認められた場合に行います。入所要件や保育所等の受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ問い合せください。

初めて入所を希望される場合は、保育を必要とする認定申請の手続きも必要となります。認定区分は、次の3つに区分されます。

- 1号：3歳以上児童幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）
- 2号：3歳以上児童保育所・認定こども園（保育所利用）
- 3号：3歳未満児童保育所・認定こども園（保育所利用）

市外の保育所等への入所については、子ども政策課へ問い合せください。



【保育を必要とする事由】

- ①就労 ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障がい ④親族の介護・看護 ⑤求職活動 ⑥就学など
 ※「就労」とは、おおむね週に3日以上勤務で、1日の労働時間が4時間以上（4日以上勤務の場合は労働時間3時間以上）で、1ヵ月当たりの労働時間が48時間以上であることをいいます。

【申込方法】

○新規入所

総合センター市民福祉課または子ども政策課に備え付けの「支給認定申請書兼入所申込書」と就労証明書等の必要書類を保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ提出してください。

保育所等での入所受付・相談はできませんので注意してください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

平成30年度中に産後休暇・育児休業が終了し、ただちに職場復帰される方で年度途中から入所を希望される方も入所予約をすることができますので、お忘れのないように手続きをしてください。

※平成29年1月1日現在で雲南市に住民票がない方は、課税証明書の提出が必要となります。

○継続入所

現在入所中の児童で来年度も引き続き入所を希望される方は、保育所等を通じて入所申込書と必要書類をお渡ししますので、保育所等へ必要書類を添えて提出してください。

なお、保育を必要とする事由等に変更がある場合は、総合センター市民福祉課または子ども政策課へ必要書類を提出してください。

【受付期間】 12月1日(金)～12月22日(金) ※期限厳守でお願いします。

【保育料等】

保育料は、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、4月～8月までは前年度市民税で算定し、9月以降は当該年度市民税で再算定します。

なお、申請により年度を通じて全ての土曜日を休所される場合の保育料減免や第3子以降保育料無料については、これまでどおり実施します。

【現況届】

年度途中に保育所等入所世帯に対し、「世帯の状況」や「保育を必要とする事由」等について確認するための「現況届」を提出していただきます（別途案内をします）。

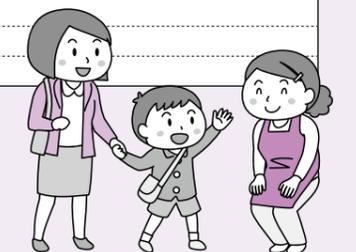
【マイナンバー】

新規入所の場合は、申込書にマイナンバーの記載が必要となります。申請の際、通知カードおよび本人確認のため運転免許証等を提示していただきます。

問い合わせ（局番 0854）

総合センター市民福祉課	平成30年度 保育所・認定こども園
大 東 ☎43-8162	・大東保育園 ☎43-6132
	・かもめ保育園 ☎43-5028
	・あおぞら保育園 ☎43-3129 (私立)
	・あおぞら保育園（乳児分園） ☎43-3129 (私立)
加 茂 ☎49-8612	・加茂こども園 ☎49-6760
	・たちばら保育園 ☎49-8122 (私立)
	・みなみかも保育園 ☎47-7037 (私立) ※新設
木 次 ☎40-1083	・木次こども園 ☎42-2341
	・斐伊保育所 ☎42-1008
	・四ツ葉学園保育所 ☎42-0616 (私立)
三刀屋 ☎45-9501	・三刀屋保育所 ☎45-2651
	・吉田保育所 ☎74-0330
吉 田 ☎74-0215	・田井保育所 ☎75-0201
	・掛合保育所 ☎62-9900
掛 合 ☎62-0056	・大東こども園 ☎43-2710
	・海潮こども園 ☎43-2298
子ども政策課 ☎40-1044	・斐伊こども園 ☎42-2130
	・三刀屋こども園 ☎45-2168
	・市外の保育所、認定こども園

吉田保育所は平成30年度から認定こども園に移行する予定です。



幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）

【申込方法】

○新規入園

子ども政策課、総合センター市民福祉課および幼稚園等に備え付けの「支給認定申請書兼入園申込書」を子ども政策課または総合センター市民福祉課へ提出してください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

※平成29年1月1日現在で雲南市に住民票がない方は、課税証明書の提出が必要となります。

○継続入園

継続入園に関する手続きはありません。新しく認定こども園となる西こども園で引き続き幼稚園利用される場合も手続きはありません。

【利用申込対象】 次の該当期間に出生した幼児

- ・5歳児 平成24年4月2日 ～ 平成25年4月1日
- ・4歳児 平成25年4月2日 ～ 平成26年4月1日
- ・3歳児 平成26年4月2日 ～ 平成27年4月1日

【受付期間】 12月1日(金)～12月22日(金) ※期限厳守でお願いします。

【保育料等】

保育料については、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、4月～8月までは前年度市民税で算定し、9月以降は当該年度市民税所得割額で再算定します。

なお、第3子以降保育料無料については、これまでどおり実施しますので申請してください。

問い合わせ（局番 0854）

大東こども園 ☎43-2710	加茂こども園 ☎49-6761	西日登幼稚園 ☎42-0875
西こども園 ☎43-6005	木次こども園 ☎42-2173	三刀屋こども園 ☎45-2168
佐世幼稚園 ☎43-2817	斐伊こども園 ☎42-2130	鍋山幼稚園 ☎45-3762
海潮こども園 ☎43-2298	寺領幼稚園 ☎42-0870	

※西幼稚園は平成30年度から西こども園に移行する予定です。

12月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東	教室・相談	手作り布おもちゃ教室(要予約)	4日(月)	9:30~11:30
大東子育て支援センター(あおぞら保育園内)	子育て教室「ボールで遊ぼう」(あおぞら保育園)	6日(水)	9:30~11:30	
	子育て相談 赤ちゃん教室「ボールころころ・離乳食試食」(あおぞら保育園)	8日(金)、22日(金)	10:00~16:00	
子育てサロン	木馬(おおき)	毎週火・木曜日	9:30~15:30	
	よちよち(旧久野幼稚園)	2日(日)	9:30~11:30	
その他	ぼかぼかひろば(幡屋交流センター)	4日(月)	9:30~11:30	
	うしろ(海湖交流センター)	8日(金)	9:30~11:30	
	「ぼっぽ」のおたのしみ会(佐世幼稚園)	13日(水)	10:00~11:00	
	人形劇団ブーク公演「三びきのやぎのからどん」他(古代教職館)	2日(出)	10:00開演	
	おおきっこサークル「クリスマス会」(大東健康福祉センター)	19日(火)	9:30~11:30	
	問い合わせ先▶大東子育て支援センター(あおぞら保育園内) ☎43-9500			
	▶地域福祉センターおおき ☎43-5610			

加茂	支援センター	お茶会	4日(月)	10:00~(1時間程度)
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(誕生会&クリスマスの飾りを作ろう) ※12月生まれのお友達はご予約ください	13日(水)	10:00~(1時間程度)	
	たんぼひろば(餅もちをつくらう!) ※行事の日も通常利用できます。 ※年末年始のお休みは12月30日~1月3日までです。	20日(水)	10:00~(1時間程度)	
教室・相談	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	7日(水)	10:00~(※要予約)	
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	14日(水)	10:00~(※要予約)	
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	21日(水)	10:00~(※要予約)	
	問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次	支援センター	ひよこの日 お茶会(要予約)	1日(金)	10:00~
木次子育て支援センター	りす・うさぎの日 まほうくりつ作り(要予約)	5日(火)	10:00~	
	アレルギー対応料理教室(要予約)	6日(水)	10:30~	
	ミュージックケア(年齢不問、要予約)	8日(金)	10:00~	
	クリスマス誕生会(誕生児、一般参加者要予約)	15日(金)	10:30~	
	整体セルフケア講座(要予約)	18日(月)	10:00~	
教室・相談	産後ウォーキングレッスン(3~7ヵ月)(要予約)	20日(水)	10:00~	
	リフレッシュ講座 6ヵ月未満のママ(要予約)	25日(月)	13:30~	
木次子育て支援センター	離乳食教室(9~11ヵ月)(要予約)	12日(火)	10:30~	
	ベビーマッサージ(3~7ヵ月)(要予約)	26日(火)	10:00~	
	問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋	支援センター	クリスマス会(要予約)	14日(水)	10:00~11:00
三刀屋子育て支援センター				
	問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田	社協子育てサロン(あいあいクラブ)	クリスマス会♪	20日(水)	9:30~11:30
吉田健康福祉センター				
	問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合	支援センター(分室:掛合体育館)	分室	お話の日	1日(金)	10:30~11:00
掛合センター	クリスマス誕生会	7日(水)	(要予約・マツ1日)	9:30~12:00	
	問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713				

園(所)開放日	西幼稚園	5日(火)	9:30~11:00	
大東	大東こども園	12日(水)	9:30~11:00	
	大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
加茂	加茂保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
	あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食の予約:当日9:00まで	
木次	加茂こども園	7日(水)	9:30~12:00(要予約)	
	たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)	
三刀屋	西日登幼稚園	8日(金)	9:00~10:30	
	木次こども園	土曜日午後・日曜日(行事あるときは除く)	開放は園庭のみ	
三刀屋	三刀屋保育園	12日(火)	10:00~(1時間程度)	
	三刀屋こども園	8日(金)	9:00~10:30	
吉田	鍋山幼稚園	8日(金)	9:00~10:30	
	吉田保育園	21日(水)	9:00~11:30	
田井	田井保育園	20日(水)	9:00~11:30	
	夢の子園	保育所開放日	20日(水)	9:00~11:00
	屋敷試食会	20日(水)	11:00~12:00(要予約・マツ13日)	
	問い合わせ先▶各園(所)または子ども政策課 ☎0854-40-1044			
	※育児相談、離乳食教室についてはP34をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内
三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)
電話:0854-45-2239
開館時間:9:00~17:00
休館日:毎週月曜日、29日(金)~31日(日)
おはなし会:2日(土) 10:00~、13日(水) 14:30~
三刀屋子育て支援センター 20日(水) 10:00~
吉田図書館(吉田交流センター内)
電話:0854-74-0219
開館時間:9:00~17:00
休館日:毎週日曜日、祝日
掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)
電話:0854-62-0189
開館時間:9:00~17:00
休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021
12月の休館日
毎週月曜日、23日(土・祝)、月末整理休館:28日(木)、年末年始休館:29日(金)~1月3日(水)
イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
☆おはなしレストラン 17日(日) 10:30~
(整理券が必要です。詳しくは、図書館へ問い合わせください。)
☆はじめの一步のおはなし会 24日(日) 14:00~

大東図書館 ☎0854-43-6131 (電話受付:月・水・木[祝日は除く] 9:00~17:00)
大東図書館は増改築整備のため、下記の日程で長期休館しています。
期間:平成29年4月1日~平成30年6月頃
皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひします。
※本の返却は、図書館隣の「大東健康福祉センター・玄関前」にある返却ポストを利用ください。
イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)
休館に伴い会場を変更し、下記の日程で開催します。
会場:阿用交流センター 図書館
開催日:4日(月)、18日(月) 10:30~
※参加された方には、乳幼児向けえほんの貸出も行います。

加茂図書館 ☎0854-49-8739
12月の休館日
毎週木曜日、振替休館:1日(金)、23日(土・祝)、月末整理休館:27日(水)、年末年始休館:28日(木)~1月3日(水)
イベント案内
☆絵本のひろば 12日(火) 10:30~
乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。
☆おはなしチュウリップ
たのしい絵本の会クリスマススペシャル 16日(土) 14:00~

新着の本(抄)
▼鳥谷芳雄「石見銀山を讀む 一古図・絵巻・日記・石州銀一」▼村山早紀「百貨の魔法」▼辻仁成「エックマン」▼五十嵐貴久「波瀾の城」▼川上弘美「森へ行きましよう」▼さだまさし「やばい老人になろう」▼三好昌子「京の縁結び 縁見屋の娘」▼佐伯泰英「空也十番勝負青春篇3 恨み残さじ」▼原田伊織「明治維新 司馬史観という過ち 徹底対論」▼矢野誠一「女興行師 吉本せい 浪花演藝史 讀」▼安田浩一「学校では教えてくれない差別と排除の話」▼福原秀一郎「監視行生きものがかり」▼野口悠紀雄「異次元緩和の終焉 金融緩和政策からの出口はあるのか」▼竹内敬輔「お口の育て方 子どものきれいな歯並び、良い噛み合わせをつくるために」▼日本経済新聞社編「宅配クライシス」▼芳垣文子「生きて、もっと歌いたい 片足のアイドル・木村唯さん、18年の軌跡」▼山中伸弥「友情 平尾誠二と山中伸弥「最後の一年」」▼今野真二「図説 日本の文字」▼小林聡美「ていだん」▼曾野綾子「夫の後始末」▼藤田桃紅「一〇五歳、死ぬないのも困るのよ」▼清水健「笑顔のママと僕と息子の973日間 シングルファーザーは今日も奮闘中」▼岸恵子「愛のかたち」▼大竹昭子「聞取りと妄想」▼藤岡大祐「山中鹿介」▼内田律雄「発掘された出雲国風土記の世界」▼大木ゆきの「頑張りすぎた人がまだ知らない勝手に幸せがつく方法」

「雲南市勤労青少年ホーム」を利用して下さい!

シリーズ 02

~木次町にある雲南市勤労青少年ホームについてシリーズで紹介します~

勤労青少年ホームの活動には何があるの?
 施設には、音楽室、集会(講習)室、和室、調理室があります。
 教養講座(茶道、華道)や、クラブ活動(バレーボール、吹奏楽、働くママのトーク会ほか)、ボランティア活動などを行っています。

市内の若者の皆さん、ボランティア活動に参加してみませんか?
 とき 12月9日(土)13:30~16:00
 ※終了後、交流会も計画しています!
 ところ 特別養護老人ホームさくら苑(木次町)
 申込 勤労青少年ホーム

こんなこともできます!
 利用者が新規にクラブを結成し、自主的にクラブ活動をすることができます。

プチ体験してみませんか?
 茶道教室(表千家) 毎週水曜日 19:30~21:00
 華道教室(小原流) 毎週木曜日 18:30~20:00

**茶道教室・華道教室
 入会・体験学習 常時募集中!**

勤労青少年ホーム / 〒699-1332 雲南市木次町木次1012-1
 TEL:0854-42-5211 / FAX:0854-42-2243 / E-mail:home@bs.kkm.ne.jp

外国語科、外国語活動による成果

雲南市教育長 景山明

文部科学省の「外国語教育強化地域拠点事業」として、平成26年度から吉田小学校、田井小学校、吉田中学校、さらには三刀屋高等学校が4年間取り組んだ成果発表を10月18日、19日に行いました。私は10月から遡ること約8ヵ月前、衝撃的とも言える映像を見ました。それは、吉田小学校として田井小学校の6年生に吉田中学校の1年生が吉田中の校舎を巡りながら英語で先生や施設、そして学校生活についての説明をしているものでした。

6年生が中学生の説明に対して日本語で説明を受けているような自然体で聞き入っている姿は、私の30数年の教職経験からは想定すらできないものであり、吉田の子どもの英語力はこのレベルまで達しているのかという驚きと感嘆の入り混じった感動を覚えたのでした。

そのため、高い英語力を身につけた子どもたちの授業を大変楽しみにしていました。それは、吉田中学校へ向かいましたが、そこで展開された授業にまたもや衝撃を受けてしまいました。それは、英語力の高さに加え、凛とした子どもたちの授業態度を目の当たりにしたからでした。

当日は小学校における英語学習への関心の高さから、地元吉田町の皆さんも含め300人を超える多くの皆さんが授業をご覧になりましたが、多くの参観者に少しも臆することなく、堂々とそして伸び伸びとした振る舞いの子どもたちがそこにありました。こうした子どもたちの姿こそ、研究を通して育てたかった、「グローバル社会に向けて自らの生き方を切り開いていこうとする心情や態度」であり、全校30人前後でしかない小さな学校の子どもの姿が、全国に誇る大きな成果を残してくれたと思っています。

最後になりましたが三刀屋高校については、文部科学省の直山木綿子教科調査官から次の言葉を贈られましたので紹介します。「全国的には、成果発表会で授業公開しない高校がほとんどななかで、授業公開をされた数少ない学校の1つです」この一語を持って、三刀屋高校の前向きな姿勢は市民の皆さんに十分伝わったことと思います。

英語学習は英語力を育成するだけでなく、子どもたちの人間性、人間力ひいては生きる力を育むために行うのであり、これは英語に限らず全ての教科、教育活動においても同様であります。市内の小・中・高の連携した取組としてこのことを紹介できたことを大変喜んでいきます。

どうか今後とも、生きる力を身につけるため、日々懸命に努力している子どもたちへの地域におけるご支援、ご激励をよろしくお願ひいたします。



広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

12月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会12月定例会			
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明・質疑）	8日(金)	9:30～	議 場
本会議（一般質問）	11日(月)～14日(木)	9:30～	
予算審査特別委員会	14日(木)	本会議終了後	全員協議会室
産業建設常任委員会	15日(金)	9:30～	
教育民生常任委員会	18日(月)	9:30～	
総務常任委員会	19日(火)	9:30～	
予算審査特別委員会	21日(木)	9:30～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	22日(金)	13:30～	議 場

※日程は変更する場合があります。



12月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談				
三刀屋子育て支援センター	4日(月)	9:30～		
掛合子育て支援センター	13日(水)			
加茂子育て支援センター	18日(月)			
木次子育て支援センター	22日(金)			
大東健康福祉センター	26日(火)			
◆妊婦サロン				
大東健康福祉センター	26日(火)	10:00～		
◆離乳食教室				
加茂健康福祉センター	5日(火)	9:30～		

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	18日(月)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	14日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	6日(水)	13:00～(3歳児)

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	18:30～20:30
吉田ふるさとセンター	7日(木)	19:00～21:00
大東地域交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	

◆結核・肺がん検診(要予約)			受付時間
木次経済文化会館 チェリヴァホール 入り口付近	4日(月)	9:00～11:30 13:00～14:30	
※詳しくは、雲南市成人健診のしおりをご覧ください。			
◆特定健康診査(要予約)			受付時間
木次経済文化会館 チェリヴァホール3階	2日(土)～ 4日(月)	9:00～10:30 13:00～14:00	

◆その他相談			
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	6日(水)	14:00～16:00
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067		13日(水)	(要予約) 定員20組
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	7日(木)	10:00～15:00
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043			
こころの健康&もの忘れ相談		13日(水)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	13日(水)	13:00～16:00
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751			
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザ島根	13日(水)	13:30～15:30
【問】 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会 ☎0852-32-5920			(要予約)
雲南サロン「陽だまり」		14日(木)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638			
難病サロン「ひまわり」		15日(金)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9638			
アルコールによる困りごと相談		18日(月)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00～15:00
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
こころのサロン「つくし」		22日(金)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所 ☎42-9642			

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	6、13、20、27日(水)	10:00～15:00
	Aコープきずき店2F	23日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

INFORMATION

定例公開講座

紫の風のLGBTわーくしょっふ喫茶去

と き 12月2日(土) 13:30～15:30
と ころ 一宮交流センター (三刀屋町給下764)
講 師 NPO法人 紫の風代表 うへだちひろ 上田地優さん
いしはらみちあ フリーアナウンサー 石原美和さん
内 容 朗読劇・対談
入 場 料 無料
【問】 雲南市人権センター・雲南市男女共同参画センター
 ☎0854-42-1767



2017 ヒューマンライツ・クリスマスコンサート

心温まるクリスマスソング演奏を聴きながら、お互いを尊重しあえるきもち「人権」について考えてみませんか。心を奏でるひとときをお楽しみください。

と き 12月16日(土) 13:00開場 13:30開演
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール (大ホール)
内 容 クリスマスソング演奏
 島根県警察音楽隊
 木次中学校吹奏楽部との合同演奏
 人権作文の朗読
 人権啓発パネル展、作品展示および即売 など
入 場 料 無料
 ※申込不要 ※手話・要約筆記あり ※託児所あり(要事前申込)
【問】 雲南市人権センター・雲南市男女共同参画センター
 ☎0854-42-1767

サウンドライブしまね in 雲南～雲の音祭り～ 出演者&出店者&スタッフ募集中!

県内各地で行われるアマチュアミュージシャンの祭典♪
 雲南会場の出店者などを募集します。
と き 3月25日(日) 13:00～17:00 (予定)
と ころ 加茂文化ホールラメール (ふれあいホール)
募集内容 出演(ソロ・バンド)、出店、スタッフ(実行委員・ボランティアスタッフ)
申込締切 12月10日(日)
 ※詳しくはラメールホームページをご覧ください。
【問】 サウンドライブしまね雲南会場実行委員会
 事務局 (ラメール内) ☎0854-49-8500

海潮温泉神代神楽の夕べ

出演：薦沢神楽社中
と き 12月9日(土) 19:30開場 20:00開演
と ころ 古代鉄歌謡館
入 場 料 高校生以上500円、中学生以下200円
【問】 古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

第23回 フェニックスコンサート

県内の音楽愛好家が、ラメールの大ホールで日ごろの練習の成果を発表します♪
と き 12月10日(日) 9:00～18:00 (予定)
と ころ 加茂文化ホールラメール (大ホール)
入 場 料 無料
【問】 ラメール ☎0854-49-8500



チェリヴァホール開館25周年記念 ジョン・ジョン・フェスティバル クリスマス ライブ John John Festival Christmas Live

チェリヴァホール開館25周年を記念して、アイルランドの音楽を奏でる John John Festival のコンサートとクリスマスマーケットを開催します。
と き 12月17日(日) 14:30開場 15:00開演
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール
 ライブ：3階大会議室
 マーケット：1階ロビー (11:00～14:30)
入 場 料 一般前売1,500円、高校生以下前売1,000円
 (当日各500円増)、未就学児無料
【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

チェリヴァシアター それいけ! アンパンマン ブルブルの宝探し大冒険

と き 12月23日(土) ①10:00～②14:00～
と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)
入 場 料 ファミリー 1,500円 (会員限定・前売のみ)、
 一般1,300円、会員1,000円、シニア・小中高500円 ※当日各200円増 ※未就学児無料
 ※無料託児サービス有 (要予約/12月18日(月)締切)
【問】 チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.157 2017年12月発行
 発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
 ☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

●人口 39,338人 (-82人)
 ●男性 18,920人 (-38人)
 ●女性 20,418人 (-44人)
 ●世帯数 13,834世帯 (-14世帯)
 平成29年11月1日現在 (先月比)